

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	HIYOKO STUDY小山教室			
○保護者評価実施期間	2025年5月15日		～	2025年6月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数)	25名
○従業者評価実施期間	2025年5月15日		～	2025年6月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年6月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・長期休暇や土曜日の活動では体験型活動を多く取り入れている。	・外出体験や外食体験等、体験活動を多く取り入れ、将来の自立に繋がるようにしている。	・将来の余暇に繋がる活動の立案を行っていく。
2	・児童発達支援の利用児とも関わる機会がある。	・異なる年齢の利用児と関わる機会があり、コミュニケーションや相手を思いやることを意識している。	・様々な活動に参加出来るようなプログラムを立案、実行していく。
3	・微細・粗大・SST等毎日異なる活動を用意している。	・様々なプログラムを提供し、個々のニーズに合った支援を行なえるよう工夫している。	・楽しみながらも個々のレベルに合わせて挑戦出来る活動を提供していく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域に開かれた事業運営を図れていなかった。	・どのような形で地域に開かれた運営を行っていくか、職員間での相談の時間を持てていなかった。	・主体的に地域との関わりが持てるようなイベント等の企画を考えていく。
2	・家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の情報提供ができていない。	・保護者に対し、どのような支援プログラムが必要かニーズを把握できていない。	・今後、保護者から要望があった際は保護者との交流を設けられるよう企画していく。
3			